【別添１】

海外事務所 主な活動報告（令和８年９月）

≪ワシントン州事務所≫

本県の友好姉妹提携先であるワシントン州商務省主催により、日本とワシントン州のスタートアップを繋ぐジャパン・シアトルAIイノベーションミートアップが開催された。日本側からは企業11社、３自治体のほか、在シアトル日本国総領事館、JETRO、NEDO、経団連、大学等が参加する一方、ワシントン州側からはスタートアップ企業９社が参加するなど、盛況な様子であった。

州政府等の基調講演や各参加者の発表等が実施される中、当事務所は本県PRのため、ビジネス環境、住環境、地域の魅力等を紹介したところ、参加者から「将来的に日本への進出も視野に入れている。兵庫県がワシントン州やシアトルと繋がりある魅力的な地域ということが理解できたので、選択肢として検討したい」といった声が聞かれた。

なお、本事業は友好提携先の取組であること等から、当事務所は関係企業や自治体関係者に本ミートアップへの参加を呼び掛ける等、広報面での支援を行った。本県の強みを発信し、米国企業の県内進出等の経済交流を促進していくためには、州政府をはじめとした現地関係者や日本側関係者との連携が重要になってくる。引き続きこれまでのネットワークを維持・発展できるよう、調整してまいりたい。

＜第27回ジャパン・シアトルAIイノベーションミートアップ＞
○日　　程　2026（R８）年９月 24 日（木）
○場　　所　Pacific Tower（シアトル市内）
○参 加 者　ワシントン州政府関係者、スタートアップ企業、
　　日系・日本企業　等　約 70 人



当事務所のプレゼンの様子

≪パリ事務所≫

酒類の地理的表示（GI）に指定された「はりま」の酒（GI はりま）の海外プロモーション事業のうち、本県の友好提携先であるノール県での商談会を中心としたフランスでの活動について、当事務所は関係者との事前調整や当日の同行支援等を行った。

ノール県内のリール市において、GI はりまの酒蔵とオー＝ド＝フランス地方（ノール県を包括する地域圏）商工会議所の企業会員による商談会が実施された。参加者は酒蔵が提供する酒を試飲しながら、酒の特徴についての説明に熱心に耳を傾け、酒蔵への質問も積極的に行うなど、盛況であった。また、商談会に先立ち、フランスソムリエ協会所属のソムリエによる日本酒、山田錦および GI はりまに関するマスタークラスが行われた。

本イベントは、本県との交流窓口であるオー＝ド＝フランス地方商工会議所の協力を得て実施されたものである。当事務所としては、引き続き同商工会議所と密に連携してフォローアップを行い、イベントの成果を把握したうえで、今後の取組に活かしていきたい。

＜GI はりまのマスタークラス・商談会イベントの開催＞
○日　　程　2026（R８）年９月 21 日（月）
○場　　所　グランド・リール商工会議所（ノール県リール市内）
○参 加 者　出展者：県内の酒蔵等　９社
　　来場者：オー＝ド＝フランス地方商工会議所
　　企業会員等　約 20 名



マスタークラスの様子

≪香港経済交流事務所≫

日系旅行会社(香港現地法人)より、SNS を活用した日本各地の最新観光情報や魅力を発信する観光 PR 企画への協力依頼があり、当事務所にてインタビューへの対応を行った。

インタビューでは、最新観光情報、豆知識、穴場スポット、グルメ、その地域ならではの体験、香港の皆様へのメッセージなど多岐にわたり、兵庫県の魅力を幅広く紹介した。具体的には、神戸ビーフや、海の幸（香住ガニ、明石鯛、播磨灘の牡蠣など)、有馬温泉・城崎温泉など多彩な温泉地、世界遺産姫路城、神話の島・淡路島、明石の昼網競り、丹波焼の陶芸体験などを例に挙げながら、地域の歴史や文化を深く知る「兵庫テロワール旅」や地域資源を活かした体験型の観光プログラム「ひょうごフィールドパビリオン」を紹介した。

今後とも関係機関と連携し、兵庫県の観光 PR に努めていく。

＜日系旅行会社(香港現地法人)「観光情報発信インタビュー」への対応＞

○ 日　程　2026（R８）年９月１日（火）
○ 場　所　兵庫県香港経済交流事務所
○ 相手方　日系旅行会社(香港現地法人)



インタビューの様子